

愛知淑徳大学[国際交流センター]常勤契約教育職員(助教)募集のご案内(2027.4.1付採用)

1 所属	愛知淑徳大学 国際交流センター
2 募集人員	1名
3 身分	常勤契約教育職員(助教) 注)任期制教員であり、雇用期間は1年であるが、大学が必要と認めたときは更新することができる。 ただし、更新できる期間の限度は5年(2032年3月31日まで)である。
4 採用年月日	2027年4月1日
5 勤務日等	本学学年暦による
6 勤務地	(雇入れ直後) 愛知淑徳大学 星が丘キャンパス(名古屋市千種区桜が丘23) (変更の範囲) 愛知淑徳大学 長久手キャンパス(愛知県長久手市片平二丁目9)
7 業務内容	(雇入れ直後) 1.国際交流センター開設科目の授業担当 2.国際交流委員会等の会議への参加など国際交流センター構成員としての校務 3.NAFSA等の国際教育交流大会への参加、ならびにグローバル入試広報(大学ブース出展等)に関する業務 4.教務、留学相談、グローバルラウンジの運営など国際交流センター運営に関する業務 5.オープンキャンパス、模擬授業、入試、その他の大学・センターの各種業務 (変更の範囲) なし
8 担当予定科目	英語海外セミナーI、英語海外セミナーII、英語海外セミナーIII、海外アクティブラーニング入門、海外アクティブラーニング研修、Traditional Arts in Japanなど
9 応募資格	次の条件を満たす者 1. 本学の教育理念を理解し、教育方針に基づいて教育活動、社会活動、その他諸業務に従事できること。 2. 大学院修士課程修了またはこれと同等の研究業績を持つこと。 3. 学生の視点に立って講義ならびに指導ができ、熱意をもって学生の指導ができること。 4. 私立大学としての大学・センターの運営に強い関心と意欲があり、積極的に協力できること。 5. 海外研修科目の引率、NAFSA、グローバル入試に関する広報等で国内・海外の出張ができること。 6. 採用後、勤務地近郊に在住可能であること。
10 給与	年俸制 (修士課程修了後の経験年数により、年俸を決定します。)
11 諸手当	通勤手当:月額45,000円まで。ただし、45,000円を超えるときは超える額の2分の1の額を45,000円に加算することとし、上限70,000円まで支給 ・公共交通機関利用の場合:1か月の定期券代を支給 ・車利用の場合:自宅から本学までの距離に応じて支給 ※星が丘キャンパスは原則車通勤は不可 ※住宅手当、扶養手当の支給はありません。
12 社会保険	日本私立学校振興・共済事業団(健保・年金)、雇用保険、労災保険
13 募集期間	2026年4月13日から2026年7月17日まで ※郵送必着
14 選考方法	1. 1次選考 書類選考 1次選考通過者には、8月上旬までに2次選考のご連絡をいたします。 2. 2次選考 面接・プレゼンテーション(模擬授業) 面接日:2026年8月下旬の予定 面接場所:愛知淑徳大学星が丘キャンパス ※面接の際の交通費・宿泊費は自己負担になりますのでご承知おきください。 3. 選考結果 選考が終了しだい、直接本人に通知いたします。選考結果の説明については応じかねますので、ご了承ください。

15 応募書類	<p>1. 履歴書 2. 研究業績調書 3. 主要な研究業績3点(抜き刷りまたはコピー。それぞれにA4一枚以内の要約を付けること)</p> <p>※履歴書、研究業績調書は、本学所定の書式を用いること。 所定書式 https://www.aasa.ac.jp/saiyo/data/application_form.xlsx ※研究業績調書においては、査読の有無を明記すること。</p> <p>4. 担当可能な授業科目一覧(様式は自由。サイズはA4判)</p> <p>5. 以下の4項目に該当する、これまでの全研究業績の件数を記載した表(書式自由) ※応募者が第一著者または責任著者の場合の件数と、それ以外の件数をそれぞれ記入すること。 1) 査読のある学術雑誌論文 2) 国際会議論文 3) 著書 4) その他(国内学会発表、研究会、紀要・論集等)</p> <p>注) 応募書類の封筒には「国際交流センター教員応募書類在中」と朱書きの上、簡易書留で送付してください。 なお、応募書類は返却いたしません。 選考終了後、情報漏洩が無いように適切な方法で処分いたします。</p>
16 送付先	〒464-8671 名古屋市千種区桜が丘23 愛知淑徳大学 国際交流センター
17 問い合わせ先	愛知淑徳大学 国際交流センター長 樗木勇作 問い合わせは電子メールでお願いいたします。 E-mail: otekiy(at)asu.aasa.ac.jp ※(at)を@に変更して送信してください
18 備考	応募いただいた個人情報は、本選考以外には使用いたしません。